

未来を拓くイノベーションの創発

※予算額は万円未満四捨五入

明日の福岡の“産業のコメ”への重点投資

<p>半 導 体</p> <ul style="list-style-type: none"> ● 半導体「最先端実装」開発拠点を構築 2億 4,827万円 「三次元半導体研究センター」に最先端機器を導入し県内企業の製品開発を支援 	<p>水 素</p> <ul style="list-style-type: none"> ● 北九州市響灘臨海エリアを中心とした水素大規模拠点を構築 3,500万円 実現可能性調査を行う水素供給事業者や全国初の FC 船運航事業に取り組む事業者を支援
<p>E V ・ 電 池</p> <ul style="list-style-type: none"> ● EVバッテリーリユース・リサイクルの福岡モデルを構築 1,451万円 官民挙げた研究会を設置し、ビジネスモデルやロードマップを策定 	<p>先 端 技 術 の 実 装</p> <ul style="list-style-type: none"> ● 福岡バイオエコシステムの形成を推進 6,839万円 米国での医薬品承認支援や海外展示会への出展支援、ボストンでのピッチイベントの開催など、県内バイオベンチャーの海外展開を支援

イノベーションを創出する「拠点」、「人」づくり

拠 点 形 成	
<ul style="list-style-type: none"> ● スタートアップ・ベンチャー支援拠点を形成 2,796万円 県内企業の資金調達、ビジネスマッチング、海外展開を一体的に支援するため、「グローバル・コネクト・福岡（仮称）」の開設を準備 ● 園芸農業の先端技術研究開発拠点を新設 4億 61万円 園芸農業のさらなる高品質、高収量、省力化を進める新たな研究機関「園芸 ADTEC センター」の用地取得や基本設計などを実施 	<ul style="list-style-type: none"> ● 国際金融機能誘致 1億 621万円 ・「金融・資産運用特区」認定を目指す ・資産運用業者やFinTech®企業などへのプロモーションのため、北米での金融関連展示商談会に出展 ※金融サービスとIT技術を組み合わせることで生まれた新しいサービスや事業領域 ● 大豆新品種「ふくよかまる」への全面転換を加速 4,230万円 AIによる種子選別を行う高性能選別機の導入や全国品評会などへの出品を支援
人 づ くり	
<ul style="list-style-type: none"> ● タイ・バンコク都と連携し、起業家精神を持つ「アントレプレナーシップ人材」を育成 709万円 スタートアップに関心のある大学生や社会人を相互に派遣する人材育成プログラムを実施 	 <p>「ふくよかに育ち、皆さんに「福」を届けたい」という思いが込められた「ふくよかまる」は、従来の大豆に比べてコクがあり、甘みも増したと評判。</p>

新たな可能性を広げる女性・障がい者・海外人材の活躍

<p>女 性</p> <ul style="list-style-type: none"> ● 女性の創業を支援 融資枠 16億円 創業時の資金繰りを支援するため、県制度融資「新規創業資金」に女性向けメニューを新設 [保証料] 県と信用保証協会で全額補てん (0.95%→ゼロ) [利 率] 1.2%(通常の新規創業資金から0.1%引き下げ) ● 女性起業家の資金調達を支援 144万円 東京のスタートアップ支援機関「CIC Tokyo」で、福岡県の女性起業家が投資家や大企業から資金調達などをするため事業計画のプレゼンテーションを実施 ● 女子中高生に向けた「福岡県ガールズテックプログラム」を実施 2,231万円 ・テクノロジー分野に進みたい若者を増やすため、女性エンジニアにフォーカスを当てた PR 動画を制作し、キャリア教育で活用 ・半導体、デジタル、自動車、ものづくり分野の職場見学会の開催 	<p>障 が い 者</p> <ul style="list-style-type: none"> ● ARグラスを活用し、障がいのある人の就労分野を拡大 174万円 障がい者雇用が難しいとされている運輸分野において雇用が可能な業務を切り出し、就職前に AR グラスを活用した訓練を実施
	<p>海 外 人 材</p> <ul style="list-style-type: none"> ● 海外人材の相談体制を強化し、多彩なステージでの活躍を支援 7,422万円 全国初 県や国などの海外人材専門機関が生活や就労などの相談にワンストップで対応する「FUKUOKA IS OPEN センター」を開設

